

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ

愛知県がんセンター

愛知県がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を
下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究代表者	加藤春美
2. 研究課題名	移植前B型肝炎、C型肝炎ウイルスの感染状態が悪性リンパ腫の移植成績および有害事象に及ぼす影響
3. 研究の概要	本研究は、日本造血細胞移植学会・造血細胞移植登録一元管理委員会が設置する成人悪性リンパ腫ワーキンググループによる後ろ向き調査研究である。研究の目的は、移植前B型肝炎、C型肝炎ウイルスの感染状態がリンパ腫の移植成績および短期的および中・長期的毒性におよぼす影響について明らかにすることである。 研究期間：平成24年11月2日から平成25年12月31日 (遺伝子解析：行わない)
4. 使用する診療情報	診療情報内容(造血細胞移植登録データベースを使用。詳細につきましては、日本造血細胞移植学会ホームページをご参照ください。) 対象収集期間 1990年1月～2011年12月
5. 使用する検体	検体名(該当なし) 検体採取時期 平成 2012年11月2日～平成 2013年12月31日
6. 病名	悪性リンパ腫

この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院の倫理審査委員会、遺伝子解析研究倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。

個人情報の安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。

また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。

具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いることを拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

お問い合わせ

愛知県がんセンター運用部管理課

主任主査 寺島 行繁

住所：〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号

FAX：(052-764-2963)

e-mail: yukishige_terashima@pref.aichi.lg.jp

(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)